

# News Release

2019年6月3日

株式会社日立製作所

株式会社日立ビルシステム

日立リフトインド社

## 日立がインド・ハイデラバードの大規模オフィスビル向けに エレベーター106台を受注

株式会社日立製作所(執行役社長兼 CEO:東原 敏昭/以下、日立)は、このたび、株式会社日立ビルシステム(取締役社長:関 秀明/以下、日立ビルシステム)とインド共和国(以下、インド)の昇降機販売・サービス会社である Hitachi Lift India Pvt. Ltd.(社長:三須 靖彦/以下、日立リフトインド社)を通じて、インドの Phoenix グループより、インド南部の主要都市ハイデラバードに建設予定の大規模オフィスビルである Phoenix Spaces 285 および Phoenix Aquila 向けに、エレベーター106台を受注しました。今回の受注は、インドにおける日立グループの昇降機の受注としては過去最大級となります。

インドの昇降機新設市場は、世界2位に相当する年間50,000台超の需要があり、今後も安定的な成長が見込まれる有望な市場です。日立は、2008年1月に日立リフトインド社を設立し、ニューデリー、ムンバイ、バンガロール、チェンナイ、プネ、ハイデラバード、アーメダバードなどの主要都市を中心に、高級集合住宅、ホテル、オフィスビル向けに多数の昇降機を納入しています。

日立ビルシステムと日立リフトインド社は、今回、ハイデラバードの金融街において2020年2月に竣工予定の大規模複合ビル Phoenix Spaces 285 向けに72台、ハイデラバードの金融街の中心に位置する2019年12月竣工予定のオフィスビル Phoenix Aquila 向けに34台のエレベーターを納入します。両案件では、乗り場で行先階登録をすると最適なエレベーターが予約され、該当号機のランタンが点灯する行先階予約システムと、学習した運行パターンを元に、利用者の動きを予測し、複数台のエレベーターを効率よく配車する将来予測機能を搭載した群管理運転システムが採用され、利用者の快適な移動を実現します。

日立と日立ビルシステムは、今後も、安全・安心・快適な昇降機や、都市空間におけるお客さまのさまざまな課題解決に貢献するサービスをグローバルに提供し、持続可能な社会の実現に貢献します。

■受注したエレベーターの概要

1. Phoenix Spaces 285

用途	定格速度	積載質量	台数
乗用	105m/分	1,360・1,632kg	24 台
	150m/分	1,350・1,600kg	24 台
	60m/分	748kg	12 台
	60・105m/分	952・1,360・1,496・1,632kg	6 台
人荷用	105m/分	1,350kg	6 台

2. Phoenix Aquila

用途	定格速度	積載質量	台数
乗用	105m/分	1,360・1,632kg	12 台
	150・180m/分	1,350・1,600kg	12 台
	60m/分	748kg	6 台
人荷用	105m/分	1,350kg	4 台

■Phoenix Spaces 285 の概要

用途	施主	所在地	階数
オフィス・商業施設	Phoenix Spaces Private Limited	Puppalaguda Mandal, Ranga Reddy District, Hyderabad, Telangana, India	タワー1: 地上 19 階・地下 4 階 タワー2: 地上 19 階・地下 4 階 タワー3: 地上 19 階・地下 4 階

■Phoenix Aquila の概要

用途	施主	所在地	階数
オフィス	Phoenix Spaces Private Limited	Gandipet Mandal, Ranga Reddy District, Hyderabad, Telangana, India	ブロック A: 地上 25 階・地下 3 階 ブロック B: 地上 18 階・地下 3 階

■Phoenix Spaces 285 および Phoenix Aquila の外観(イメージ)



Phoenix Spaces 285



Phoenix Aquila

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---